

# 中宮北小だより

～校長室より～

令和2年11月27日(金)

第9号

枚方市中宮北町4番1号

枚方市立中宮北小学校

校長 中田祐之(まさゆき)

## 12月になります

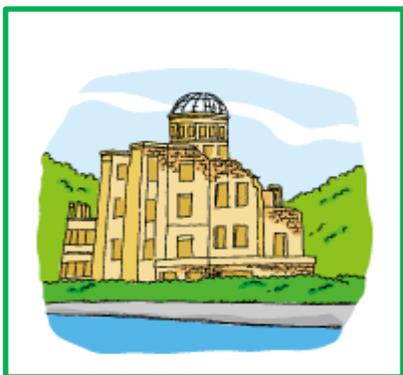
年末が近づいてきて、明るいイルミネーションが飾られています。今年も残り少なくなりました。2学期は色々な行事がありました。児童一人一人が色々な経験の中からしっかりと自分を見つめ直し、新しい目標に向かって進んでほしいと思います。新しい生活様式の学校生活が行われていますが、人間関係作りや基本的な生活習慣として、積極的にあいさつをすることを多くの児童に身に付けてほしいと考えております。

あいさつという行いが「気持ちよい心」を生み出すことに気付いてほしいという願いもあります。

## 6年生が『修学旅行』へ行きました

6年生は10月28日(水)から1泊2日で、広島県と岡山県に修学旅行へ行きました。一日目の広島での平和学習では原爆投下の際、爆心地に最も近い学校として大きな被害を受けた広島市立本川小学校で、現存する当時の建物などを見学し、当時の状況を残された資料から学びました。2歳の時に被爆し10年後に白血病を発病して亡くなった佐々木貞子さんの死に衝撃を受けた同級生たちが全国へ呼びかけて完成した「原爆の子の像」の前で平和のセレモニーを行い折鶴を捧げました。広島平和記念公園では原爆ドームや多くの慰霊碑などを見学することで、原爆投下の日に何があったのかを知り、戦争の悲惨さや恐ろしさを実感し、世界平和の大切さについて考えることができました。

二日目の倉敷美観地区では、歴史的な建物や街並みを見学しお土産も買いました。備前焼の窯元では手びねりで土をこねてお皿や湯飲み等をつくる陶芸体験をして、登り窯の見学をしました。完成した作品は後日、学校に届けられます。みんな、決められたルールをしっかりと守り、協力して楽しく参加して学級や学年がより一層まとまり、楽しい思い出ができました。



原爆ドーム



倉敷美観地区



備前焼 陶芸体験

## 枚方平和ポスター作品展で学校賞

6年生の児童が制作して応募した枚方平和ポスター作品展で学校賞と8名の児童が佳作を受賞しました。枚方ライオンズクラブ、枚方中央ライオンズクラブ、枚方ローズライオンズクラブの方々から表彰状と記念品をいただきました。

## 家庭学習の習慣や方法について

### (1) 家庭学習の習慣（家庭学習のポイント）

- ① 毎日必ず学習する。 → 家庭学習の習慣化
- ② テレビ等を見ながらしない。 → 集中力の向上
- ③ 机の上をきれいにして姿勢よく行う。 → 学習の効率化
- ④ 学習が終わったら、次の日の準備をする。 → 忘れ物の防止

### (2) 発達段階による家庭学習

低学年 → 学校の宿題ができる。家庭でも学習しようという気持ちがある。

中学年 → 学校の宿題を確実にできる。宿題以外にも少しずつ自主学習ができる。

高学年 → 宿題が出なくとも基本の学習ができる。興味や必要性のある自主学習ができる。



## インフルエンザについて

大阪府下では新型コロナウイルス感染症の感染の状況も依然として継続している状況です。この時期からはインフルエンザに感染する場合も心配されます。インフルエンザは感染者のくしゃみや咳によってインフルエンザウイルスを含んだ飛沫が周囲に飛び散り、周囲の人の呼吸器にウイルスが直接侵入して感染が起こります。

手についたウイルスを目や鼻、口などに無意識にもっていくことにより粘膜からウイルスが侵入する場合があります。集団感染を予防するためには、石けんでの手洗い、うがいをしっかり行うことが基本となります。今後も児童が元気に過ごせるように、児童に健康指導を継続してまいります。



## 冬至について

今年は12月21日（月）が冬至（とうじ）です。太陽が最も南に片寄るので、正午の太陽の高さは一年中で一番低くなります。そのために昼が最も短く、夜が最も長い日になります。

昔から冬至南瓜といって南瓜（かぼちゃ）を食べたり、お風呂に柚子（ゆず）を浮かべて柚子湯にする習慣があります。このような習慣には病気を防ぎ健康で寒さを乗り切ろうという願いが込められています。

南瓜はビタミンA（カロテン）を多く含んでいますし、柚子の香りは気持ちを静める効果があります。



\* 小学校のホームページには、カラー版の『中宮北小だより』を掲載しています。